貯玉補償基金だより

2017年　1月　通巻53号

新年のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。
旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。
貯玉補償基金設立から９年を経過した昨年１２月末には、おかげさまで当基金にご加入いただいたホール様の数は６，４００店を超えました。これは偏に行政ご当局のご指導と関係諸団体のご理解・ご支援のもと、「貯玉システムの適正な運用とシステム利用者の利益保護」への理解がいっそう深まった成果であると感謝しております。
さて、昨年の当基金の主な事業内容でございますが、ホール経営法人の倒産に伴う貯玉補償を６法人（６店舗）で実施しました。
本年も、ファンとホールの皆様にとりまして、貯玉システムが「安心・安全」の礎となりますよう、当基金も努力してまいる所存です。ご関係各位の皆様におかれましては、なお一層のご指導・ご鞭撻をいただきますよう、お願い申し上げます。
末筆ではございますが、今年も皆様にとりまして、よい年でありますよう心よりご祈念申し上げます。

一般社団法人貯玉補償基金
代表理事　庄司 孝輝

2017年版「貯玉補償基金ポスター・ステッカー」の発行と「加盟店確認用バナー」の提供

2017 年版 貯玉補償基金ポスター
＜841×728mm/B2 判＞

当基金では「貯玉／貯メダル／再プレー　楽しむための安心・安全」をキャッチフレーズにした2017年版ポスター、ステッカーを作成し昨年末、加盟店に配布いたしました。
また、貯玉補償基金加盟店であることを周知できる「加盟店確認用バナー」も2017年版に更新いたしました。

貯玉補償基金加盟店
確認用バナー